

工業用水道事業会計

低廉で良質な工業用水を安定的に企業に供給するため、各工業用水道において、適正な運転管理や設備の整備・修繕に努める。

1 業務の予定量

区 分		令和8当初 A	令和7当初 B	増 減 A-B
基本使用水量 (m ³ /日)				
全 体		146,546	153,546	△ 7,000
内 訳	上 越	60,626	65,626	△ 5,000
	新潟臨海	85,920	87,920	△ 2,000
年間給水収益(千円)		1,481,079	1,520,148	△ 39,069

※栃尾工業用水道については、受水企業がなく、廃止の方針のため、業務の予定量から除外した。

2 収益的支出

〈主な事業〉

・ 修繕費

事業費： 527,609千円

新潟臨海

笹山浄水場2号配水ポンプ分解点検整備工事 75,570千円

新潟臨海

笹山浄水場2号高速凝集沈殿池分解点検整備工事 73,887千円

3 資本的支出

〈主な事業〉

・ 建設改良費

事業費： 1,068,559千円

新潟臨海

笹山浄水場管理棟新築工事 212,976千円

上越

3号高速凝集沈殿池機械装置更新工事 163,481千円

■収益的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和8当初 A	令和7当初 B	増 減 C=A-B	増減率 C/B*100
工業用水道事業収益(ア)	2,033,637	1,818,376	215,261	11.8
営 業 収 益	1,509,605	1,537,488	△ 27,883	△ 1.8
営 業 外 収 益	524,032	280,888	243,144	86.6
工業用水道事業費用(イ)	2,454,150	2,191,805	262,345	12.0
営 業 費 用	2,339,197	2,160,482	178,715	8.3
営 業 外 費 用	104,953	21,323	83,630	392.2
予 備 費	10,000	10,000	0	0.0
差 引(ア-イ)	△ 420,513	△ 373,429	△ 47,084	

注 消費税・地方消費税に予算不足が生じる場合に限り、営業費用から営業外費用への予算流用を行う。

■資本的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和8当初 A	令和7当初 B	増 減 C=A-B	増減率 C/B*100
資本的収入(ウ)	997	3,236	△ 2,239	△ 69.2
固定資産売却代金	30	30	0	0.0
雑 収 入	967	3,206	△ 2,239	△ 69.8
資本的支出(エ)	1,216,060	1,381,337	△ 165,277	△ 12.0
建 設 改 良 費	1,068,559	718,594	349,965	48.7
企 業 債 償 還 金	147,501	146,731	770	0.5
投 資	0	510,000	△ 510,000	皆減
雑 支 出	0	6,012	△ 6,012	皆減
差 引(ウ-エ)	△ 1,215,063	△ 1,378,101	163,038	

注 資本的収入が資本的支出に対して不足する額については、減価償却費等の内部留保資金を充当する。